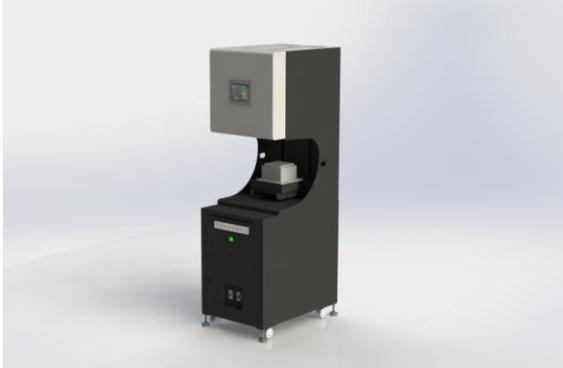


機械器具(70) 歯科用鋳造器
 一般医療機器 歯科技工用ポーセレン焼成炉 JMDN35762000
JDSスーパーバーン MG V-1414

【形状・構造及び原理等】

・形状、構造



- ・本機器の作動中は、機器が正常に機能していることを常に監視すること。(未監視下で機器を作動させることは、火災の原因となります。)
- ・本機器の加熱中及び加熱後は焼成台及びその周囲が高温となるため火傷に注意すること。
- ・コード類の抜き差しには必ずプラグ部を持ち、コードに無理な力を加えないこと。
- ・本機器内部に触れると感電の恐れがあるため、絶対に本体を開けないこと。
- ・本機器に異常が発見された場合は、速やかに機器の使用を中止し、適切な措置をとること。
- ・機器は改造しないこと。

【重要な基本的注意】

- ・故障した際は適切な表示を行い、修理完了までは使用しないこと。
- ・本機器の修理は、修理担当者以外行わないこと。

【保管方法及び有効期間等】**【保管方法】**

- ・水のかからない場所に設置すること。
- ・傾斜、振動、衝撃(運搬時を含む)などに対する安定状態に注意すること。
- ・気圧、温度、湿度、風通し、直射日光、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気などによる悪影響の生ずる恐れのない場所に設置すること。
- ・化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所に保管しないこと。
- ・歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【保守・点検に係る事項】

- ・本機器及び付属品は必ず定期点検を行うこと。

<定期点検項目>

- 受電電源 (6か月毎)
- 絶縁抵抗測定 (6か月毎)
- ヒューズ (6か月毎)
- ヒーター電源 (6か月毎)
- 中継端子部 (6か月毎)

- ・しばらく使用しなかった機器を再使用する場合は、使用前に必ず機器が正常かつ、安全に作動することを確認してから使用すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者
 株式会社日本歯科商社
 製造業者
 株式会社モトヤマ

・原理：MoSi2 発熱体を使用した炉底昇降式電気炉。炉底部は任意の温度入力で自動加工することができる。

【使用目的又は効果】

・本製品は、ポーセレンを焼成するために歯科技工で使用される炉である。

【性能及び安全性に関する規格】**【本体寸法】**

・925mm (高さ) × 450mm (幅) × 585mm (奥行)

【加熱体寸法】

・200mm (高さ) × 200mm (幅) × 200mm (奥行)

・**本体重量** → 70kg

【電気的規格】

定格電源 → 1φAC200V

周波数 → 50/60Hz

設備電力 → 5.0kVA ※消費電力でも可

【使用方法】

・詳細の設置方法や使用方法については、付属の取扱説明書を必ず参照してください

1) 取付・設置 (組立・据え付け)

- ①可燃性の架台や床面に設置しないこと
- ②周りに可燃性物質を置かないこと
- ③本機器の設置場所には消火設備を設置すること
- ④高温・多湿・可燃ガス・粉塵などが発生する場所に設置しないこと
- ⑤高周波・高調波などのノイズが発生する場所に設置しないこと
- ⑥水平で安定した場所に設置すること

2) 操作方法又は使用方法

本機器の詳細な使用方法は、付属の使用説明書をご使用前に必ず読むこと。

【使用上の注意】

- ・分解、改造は絶対に行わないこと。
- ・使用説明書に記載の用途以外には使用しないこと。

取扱説明書を必ずご参照ください。